



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

7

No.563



まちびと百景

宝福丸の進水式

6月28日(土)苫前漁港で、真っ白な船体に大漁旗をなびかせた新船「宝福丸」の進水式が行われた。もちまきには、約100人の町民が集まり、船出を祝った。全長約20m、重量約15tの「宝福丸」は、先代から数えると9艘目になるという。

- 苫前町議会だよりNo.72…2
- 新副町長・新教育長が決まる…6
- 苫前鱗萃会YOSAKOIソーラン祭り「会場賞」を受賞…7
- 萌える天北オロロンルート定時総会…8
- 一次産業を学ぶ 町特産品のメロンづくり…9
- 苫前町高齢者ゲートボール大会…10
- 春の大運動会…11
- 緑の羽根共同募金…12
- まなびの情報…13
- 健康情報…14
- 住まいる情報…16
- 中学生ギャラリー…18

苫前町
議会だより
合併号

まちの人口

人口/3,851人 (男/1,809人 : 女/2,042人)
世帯数/1,683世帯 (5月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

苫前町議会

2008

議会報発行特別委員会

議会だより

7

No.72

委員長	島田 優志
副委員長	西木 大志
委員	青木 幸隆
	渡部 一男
	小倉 哲
	田沢 收

苫前郡苫前町字旭37番地1 TEL64-2385

平成20年 第2回定例会

平成二十年第二回定例会は、六月十九日開会され、町長提出の予算六件、条例改正四件、人事一件、その他一件、議員提出の推薦一件の議案を審議し、いずれも原案通り可決した。

また、医療対策特別委員会に付託されていた「苫前・古丹別両地区における医療機関の確保及び介護老人福祉施設への転換促進について」の陳情については、委員会報告のとおり採択することに決定した。

議案の主な内容

- ・専決処分報告と承認
- ・苫前町町税条例の一部改正
- ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ・乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正
- ・重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正
- ・国民健康保険条例の一部改正
- ・国民健康保険特別会計補正予算
補正額 一、四〇五万九千九百円減額
予算総額
- ・介護保険特別会計補正予算
補正額 三五三万七千円増額
予算総額
- ・簡易水道事業特別会計補正予算
補正額 二億八、一三四万七千円
予算総額
- ・下水道事業特別会計補正予算
補正額 一億六、五一〇万〇千円
補正額 一六万五千円減額
予算総額
- ・老人保健特別会計補正予算
補正額 二億六、八七三万二千元
補正額 二四万二千元増額



- ・工事請負契約の締結について
特定環境保全公共下水道古丹別第一下水浄化センター建設工事（第一期）
予算総額 七、二五三万五千元
- ・契約の相手方 橋場産業・萌州・千葉経常建設共同企業体
- ・監査委員の選任同意について
齋藤 浩正氏（再任）
- ・副町長の選任同意について
竹内 勝氏
- ・農業委員会委員の推薦について
大矢根 正春氏

質疑内容

質 林 議員
B & Gの修繕に八十八万九千円の補正をするが、当初予算で体育施設の修繕料として約六十数万円は、不測の事態に備えていたとのことであるが、そのような予算編成はどうか。

答 伊藤社会教育課長
当初、突発的な事態に備えて予算を組みました。各施設が老朽化しており修繕費として備えたものであり、六十七万七千円は枠配分の上限額内として予算化しました。

平成20年度補正予算 一般会計 112万円を追加し
総額 32億4,735万円となった

補正予算の主な内容

・人件費（一般職員の自主削減によるもの）	8,089千円減額
・嘱託職員（保健師）報酬	2,216千円追加
・B & Gプール修繕料	889千円増額
・各種鑑賞事業委託料	589千円減額
・町道昭和長島線道路単独災害復旧工事	2,058千円追加
・地上デジタル放送難視聴地区事前調査費補助金	578千円追加

質 林 議員
枠配分内での予算化とのことであるが、町民の血税を余分に置いておくことになっていないか？必要であれば補正予算で対処すべきではないか？

答 伊藤社会教育課長
近年、各施設の老朽化等に伴い想定外の修繕が出ています。町民の皆様には、いつでも利用できる体制をつくりたいことから予算計上したものであります。

質 阿部議員
公民館のロックウール分析手数料について、アスベストの検査調査の際に何か計画的なものを持って対応しているのか？

答 伊藤社会教育課長
公民館ステージ下の部分であり、平成十七年文部科学省の指示によりアスベストの調査分析をした結果、含有量なしの結果であったが、その後の法改正により分析範囲が拡大したことによる手数料の計上である。

質 阿部議員
その他、町内施設において再調査が必要となるのか？

答 山田総務財政課長
今の段階では私が承知している施設はありません。

第二回 臨時会

平成20年
6月26日
開催

・教育委員会委員の任命同意について

伊藤 通康 氏

ここが聞きたい!

一般質問

5氏が登壇!

これで安心!



猫島 議員

苦前町内の住宅用火災警報器の設置及び取り組み状況等について。

一、今後、この案件の告知方法とスケジュールは?

二、消防署との役割分担はどのようなスタンスをとるのか?

三、設置確認や進捗状況確認は町としてどんな未来図を描いているのか?

答弁 森 町長



一、住宅用火災警報器等の設置義務化については、町として広報紙への掲載など引き続き、住民周知に努めて参りたい。

二、消防署との役割分担については、設置義務化に便乗した悪質なトラブル発生などの被害防止についても消防署や町消費者協会と連携した対策を講じているところである。

三、設置状況及び進捗状況の確認については、町内千六百三十世帯のうち、千十七世帯について確認した結果、設置済みは二百九十二世帯、28・7パーセン

トとなっている。

なお、町有施設(町営住宅百四十七戸、教員住宅三十六戸)について、本年度中に設置が完了する予定である。火災を始め災害の未然防止や被害を最小限に止めるためには、町民が主体となった地域主導による消防防災体制の整備と強化が求められているものと認識しており、引き続き町民への情報提供を推進し、防災意識を高めるとともに消防組合や関係機関との連携協力のもと、消防防災体制の充実を図りながら町民の安全確保や安心して暮らせる地域づくりに努めて参りたいと考えております。

原油高騰対策は?



田沢 議員

現在、日本では近年、類をみないほど油類が高騰し、住民生活にもかなりの支障が出てきているが、町と契約締結をしている指定管理者等の委託料について伺いたい。

一、指定管理者等への燃料費の赤字分を補填する考えはあるのか?

答弁 森 町長

二、職員の通勤手当の見直す予定はあるのか?

一、物価変動に伴う経費増は指定管理者が負担するというのが町としての基本的な考えであるが、原油高騰に伴い経営状況悪化によるサービス低下や地域経済の低迷を危惧しており、町民に理解が得られるよう適切かつ慎重に対応したい。

二、通勤のため交通機関を利用する職員については運賃相当額を支給しているが、現行支給基準を超える場合、所得税法基本通達に定める非課税限度額を超える可能性もあり、「情勢適応の原則」に基づいた職員給与と制度の適正な実施を確保していきたい。

市町村合併の必要性は?



西 議員

合併新法期限まで残り一年半余りとなっている区切りの中で、今、この法期限内での議論、合

併に要する時間的なものは、タイムリミット寸前となった。このまま合併議論においても、何もアクションを起こさなくて済むのかと疑問が湧く。

一、合併が特例町村制度を見据えて進むべきではないか。

二、先じて、合併議論のアクションを起こさねば法期限内での合併は無理。その後の町の行方を見据え、今から着実に理念を掲げ計画的な行政運営、まちづくりを望むが。

答弁 森 町長

一、自民党道州制推進本部のまとめから道州制導入とリンクした市町村合併の強力な推進・再編、編入合併の強制が危惧される。第27次地方制度調査会の答申の中でも、小規模市町村は少子高齢化等の課題から、行政基盤を維持できない状態に陥ることが予想されるとも言及されている。

合併を推進する道州制の導入が「窓口町村制」を助長させていくもので、町村切捨ての道州制をなぜ推進するのか疑問である。

二、前回協議の破談により議論がしにくい。しかし、今後の小規模自治体のあり方や本町の自治の姿の将来展望を見極めて、進むべき方向性を明確にすることが重要である。地方財政も極

めて厳しい中、効率的で簡素な自治体経営をめざす改革として、将来に渡り行政経費の負担軽減や事務の効率化と住民に関わりの深い事業の安定化をめざすことが必要である。全国の町村には小規模ながら自立している町が多数ある中、国の都合で現行町村制度を廃止しようとする議論では、特例町村制度導入に反対し、合併新法後の推移の中で、住民と共に議論することが必要である。現在の町の組織機構で、当面予測される地方分権に伴う事務・権限委譲に十分対応できるものと考えている。

まずは、苦前町の住民自治の枠組みを安定的に維持することが肝要と考える。

町の財価を知る会計制度！



渡部 議員

新地方公会計制度の取り組み状況について

二〇〇六年八月の地方行政指針により、各地方自治体は今後バランスシート、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産

変動計算書の財務書類四表の作成公表に取り組みることとなった。

この新地方公会計制度は、二〇〇八年度決算から順次全国の地方自治体で実施されることになるが、人口三万人未満の都市では二〇一〇年度決算からその四表が作成され住民に公表されることとなっている。残すところ二年を切った状況下であるが、問題は、純資産変動計算書の作成に時間と労力がかかりそうに思われる。今後は、町有財産関係の評価及び減価償却など煩雑な作業も発生すると思われる。

財政健全化法の計画とも重なり早期の取り組みが必要と思うが、その進捗は如何なものか伺いたい。

答弁 森 町長

地方行革新指針では、公会計の整備については各地方公共団体に對し、国の作成基準に準拠した発生主義の活用及び複式簿記の考え方の導入を図り、財務書類の四表の整備を標準形とした関連団体等も含め、連結ベースによる「地方公共団体財務書類」の「基準モデル」または「総務省方式改訂モデル」のどちらかを活用した公会計整備の推進について、都道府県や人口三万人以上の都市は三年後まで、また町村及び人口三万人未満の

都市は、五年後の平成二十三年までに四表の整備または作成に必要な情報の開示に取り組みよう指示された。現在のところ両モデルの比較において実務量及びスケジュール面で継続的な負荷を伴う反面、コスト的には断然安価とされる「総務省方式改訂モデル」での取り組みを前提に検討しているところである。

今後の事務については、「質問のとおりに町有資産情報や各種行政財産を図りながら、段階的に取り組みたいと考えている。

目下のところ平成二十二年度決算に基づく財務書類の平成二十三年度公表を念頭に、北海道の指導の下、他町村の動向や民間事業者等からの情報収集を図りながら住民が分かりやすい財務書類の作成を、可能な限り早期公表について努めたいと考えています。

住みやすい町づくり！



阿部 議員

一、従来、町が行ってきた後期高齢者に対しての検診等のあり

方、また、広域連合組合への提案をどのように進めていくのか。

二、当町において過疎化の歯止めが効かず、シャッターの閉じた空き家、空き店舗が目立つが、これら建物の活用を考えるべきではないか。

町民の声に耳を傾けると、気軽に立ち寄れる集会場の設置を要望している。人が動けば話題も生まれ、地域作りも期待ができる。前向きな姿勢を期待する。

答弁 森 町長

一、この医療制度は、平成二十一年四月から開始され、対象者の多くは国保へ加入されていた方が多く、各種検診においても国保から自己負担相当額を助成し、実質無料で検診受診が可能であった。しかし、ドック受診者に対しては、助成を行っていたが後期高齢者医療制度の開始に伴い、国保資格を失い各種助成制度から外れることとなった。

本町における保険事業については、健康保持増進を目的にしており、従来受診できた方が制度が異なる故、対象外となるのは公平ではないので、今までと同様に自己負担が生じないよう対応しているところである。

ご質問のとおりに、町民が健康で暮らせるように、従来どおり受診して頂くことで、医療費の

抑制にもなり積極的に取り組む考えである。しかし、検診実施内容は後期高齢者医療広域連合内の全ての市町村が統一していないのが実情である。町としては、十分な検診実施内容で医療費抑制が図られたとしても広域連合全体での効果が図らなければ、公平性を欠くことになる。

広域連合に對し機会を通じて意見を申し述べていきたい。

二、苦前及び古丹別市街地の空き家、空き店舗が目立ち、空洞化が懸念されることから、民間の創意工夫を得ながら賑わいのある町作りが必要である。

ご指摘のとおりに、これら施設を活用し、その運営や維持管理の課題はあるものの、産業懇話会、地域町内会、商工会などと連携を図り、その実現に向け取り組みたい。



委員会レポート

災害に強いまち・計画・復旧など

**産業厚生
常任委員会**
平成20年
6月2日
開催

一、町道昭和長島線単独災害復旧事業について
今年の融雪による出水により、

車道面を多量の流水が路肩及び路面に流下し、路肩が浸食を受け車道路盤及び路面崩壊した。
事業費 二百五万八千円
復旧延長 L=35m



**総務文教
常任委員会**
平成20年
6月2日
開催

一、B & G 海洋センターについて
プール送水管の腐食、亀裂等に
伴う補修（老朽化による突発的な
破損事故）



二、地域集会所施設の改修
・栄浜生活館（屋根の軒周り補修）
・上平ふれあいセンター（玄関ホ
ーチ補修、軒天井張り替え）

全員協議会

平成20年
6月3日
開催

一、苫前町地域防災計画について
町の防災計画は昭和四十年に策定、平成三年に全面修正を実施しているが、それ以降修正を行って
おらず、更に北海道地域防災計画との整合性を欠いているため全面的な見直しを図ったものである。
二、苫前町町税条例の一部を改正する条例について
ふるさと納税等に関する税制改正による条例改正である。
三、地上デジタル事前調査について
地上デジタル放送に伴う難視聴地区の解消に向け、難視聴地区及び

テレビ共聴組合が所有する施設に対する事前調査費について一部助成する。
四、苫前町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
五、一般し尿処理（ミックス事業）について
羽幌町外2町村衛生施設組合が行うが、組合の議会で決まることとなる。
六、財政健全化計画の策定について
町民・議会に理解を得ながら進めていきたいと思つ。また、共通認識で取り組み、このプランは任意であり、かつ町の自主的なものである。理解をいただき進めて行きたいと考えております。

医療対策 特別委員会

平成20年
6月2日
開催

陳情第一号「苫前・古丹別両地区における医療機関の確保及び介護老人福祉施設への転換の促進について」

この付託案件は、三月の定例会に苫前町老人クラブ連合会、ほか十五団体長より提出された。
当町は無医地区にならないよう要望があり、また介護老人福祉施設へ転換の促進もあわせ要望。
委員会で審査の結果、採択することに決定した。

編集後記

今、大きく問題視されている言葉に「限界集落」がある。

住民の半数が65歳以上の高齢者集落を指している。我が町も高齢化率35%を超え、まさしく『予備軍集落』とも言える。

古丹別の中央スーパーが撤退して間もないが、街のお年寄りには不自由を感じての暮らし向きとなった。経済市場主義は容赦なく様々なものに格差を残してゆく。我が町も財政健全化の下に変化が生じたが、元気な話題もある。

今年も留萌管内の代表とも言えるよさこいチームの「苫前鱒萃会」が札幌でその勇姿を見せてくれた。継続しての参加は相当の労力と覚悟がいるはずだろう。まずはエールを贈りたい。

また来年も頑張って参加し、勇気と希望を地域へ願いたい。

渡部 記

新教育長に 伊藤通康氏

教育委員の同意に対して
議会であいさつする伊藤新教育委員



平成20年第3回苫前町議会臨時会が6月26日に開会され、苫前町教育委員会の委員の任命に同意を求めることについて審議された結果、満場一致で伊藤通康氏(社会教育課長)が、新教育委員として同意され、30日に開かれた教育委員会議において教育長として互選された。

臨時議会の同意後のあいさつで「難しい問題も山積みであるが、智恵と創意工夫を重ね、教育活動を通じて、『人が輝き躍動する町とままえ』の実現に向け全力を尽くします」と述べた。

昭和26年1月20日生まれ、57歳

職歴

昭和47年10月町職員採用、平成8年4月町民課長補佐、平成11年4月企画振興課長、平成16年4月教育委員会社会教育課長、平成20年6月30日苫前町教育委員会教育長

新副町長に 竹内 勝氏

副町長の同意に対して
議会であいさつする竹内新副町長



平成20年第2回苫前町議会定例会が6月19日に開会され、苫前町副町長の選任に同意を求めることについて審議された結果、賛成多数で竹内勝氏(教育長)が新副町長として同意された。

斉藤栄一副町長が病気療養のため、5月31日付で退職し、空席になっていたもので、任期は、6月25日から4年間となる。

同意後のあいさつでは「森町長を中心に女房役として本町発展のため、誠心誠意努力したい」と抱負を述べ、議会の同意についてお礼を述べた。

昭和26年10月25日生まれ、56歳

職歴

昭和45年4月町職員採用、平成7年11月企画振興課長補佐、平成8年4月総務課長補佐、平成11年4月水産商工課長、平成14年10月議会事務局長、平成18年10月教育長、平成20年6月25日苫前町副町長

とままえのまちづくり

平成二十年度政策・予算説明概要書が完成

平成二十年度版の政策・予算説明概要書が完成。役場ロビーや公民館ロビーに設置しており、自由に持ち帰りできる。また、町ホームページでも閲覧できる。

町では町民の皆さんが、安心して暮らせる「安心・安全のまちづくり」に配慮したまちづくりを進めているが、「どのような仕事にどれくらいお金を使っているの?」「今年一年の苫前町の仕事や政策は?」などの声にお答えするために、主たる政策や事業をまとめた冊子である。

全七十二ページで、第一章まちづくりを推進するために、「まちづくり基本条例」の推進やまちづくり提案箱の設置、広域行政の充実、財政運営の安定化など、第二章住みよい町の快適計画では、道路整備の促進や除

雪対策事業、下水道等の整備推進など、第三章心ふれあう町の健康計画では乳幼児健康診査の充実やがん健診等の充実、地域医療体制の充実など、第四章心ゆたかな町の創造計画では、教育環境の整備充実や各世代教育など、第五章活力ある町の躍動計画では、農業基盤の整備、漁業基盤の整備、商工業の活性化などを各事業ごとに予算額を記載し、わかりやすくまとめています。

平井企画振興課長は「町民の皆様といっしょにまちづくりを進めたい。そんな観点から本概要書を作成しました」と話している。
問い合わせ 役場企画振興課
電話 六四 一三二二



とままえのまちづくりをわかりやすく
まとめた政策・予算概要書

苫前鱗萃会 第17回YOSAKOIソーラン祭り出場 2会場で「会場賞」を受賞



6月7日(土)8日(日)苫前鱗萃会(大坂かすみ代表:メンバー30人)が、札幌市で開催された「第17回YOSAKOIソーラン祭り」に出場し、イオン平岡会場とサッポロガーデンパーク会場の2会場で、「会場賞」を受賞し、副賞のカップ麺と缶ビール、ワインを手にメンバー全員が抱き合いながら涙した。会場賞は、各会場において40チーム程度が演舞を披露し、厳正な審査に基づき5チーム程度しか選ばれないという。今野雄一事務局長は「会場賞を2会場で受賞できたことは初めてで、とてもうれしい。メンバーも今後に向けて、大きな励みとなる」と話してくれた。

結成13年目を迎える鱗萃会は、この

祭りに11回参加しており、内2回は増毛や留萌、遠別と合同チームをつくり出場している。今年は、道内外で330チームが参加した。

今野事務局長は「札幌では、沿道からたくさんの応援を頂き、本当に力になりました」と話した。特に、鱗萃会ホームページで知り合った当町出身で現在、広島県に在住している佐武進さんから「広島県人会道産子の会の会員約30人で当日応援したい」との問い合わせがあり、早速、スケジュール表を送付したところ、本大会当日、大通り南パレードコースの棧敷席(有料)に約30人が陣取り、大声援を送ってくれた。この大声援に感謝し涙したという。

現在は、7月26日(土)27日(日)に当町で開催される「風車まつり」で行われる「北・北海道支部大会」に向けて厳しい練習を積み重ねている。地元開催だけに2年前に手にした「最優秀賞」をもう一度この手にしたいと熱く語った。

なお、当日は招待チームとして、昨年「大賞」今年「準大賞」となった「新琴似天舞龍神」や昨年「準大賞」の「VOGUE038」、赤ふんどしで有名な「北海道大学「縁」」などのチームも参加する予定である。

何事もチームをまとめて、長年継続して活動することは、目に見えない苦勞がたくさんある。頑張れ苫前鱗萃会。



株式会社苫前町振興公社第九期定時株主総会

六月二十三日(月)午後三時より町振興公社(森利男代表取締役社長)の定時株主総会がとままえ温泉ふわっと二階の風Wホールで開催された。

当日は、株主五十九人中、委任状を含め四十六人(千八百八十株)が出席。

あいさつで、森社長は、「道の駅効果やレストランメニューのえびタコススープ餃子定食、えびタコ餃子カレーが評判である。原油価格の高騰など厳しい状況であるが、施設利用者増加を目指し、役員、社員一丸となり努力して前へ進みたい」と述べた。

決議事項では、営業報告や任期満了に伴う取締役の選任、監査役の選任などが決議されたほか、平成二十年度(第十期)事業計画が協議された。

平成十九年度の全社概況として、九、六〇八千円増の一九四、五三七千円となった。営業費用(販売費・一般管理費)では、人件費や保守料、常備衛生費において、六、二〇〇千円減の努力をみたが、原油価格の高騰に起因した燃料費等の増額等が影響し、全体としては、一、二二二千円減の一七三、一一六千円となった。

平成二十年度の全体事業計画としては、「指定管理者三年目」

にあたり、第一を売上増収に置き、更なる経費削減を実施し「指定管理料」内での採算経営をすべく、全社として取り組み、新メニューの開発や各種イベントを積極的に行い、売上増収を目指すことに全力を挙げることにした。

また、渡部一男監査役が退任し、山本啓一取締役が新監査役となった。

*新役員(敬称略)

森利男・星野恭司・岡田裕幹・竹内勝・林秀行・菊地暢・小野善市・鴨田征克・阿部俊一

*監査役(敬称略)

千葉國雄・山本啓一



第15回苫前建設協会安全大会



6月6日（金）町公民館で、苫前建設協会（渡部一男会長）平成20年度第15回安全大会が開かれ、関係者約100人が参加した。

最初に参加者全員による災害犠牲者への黙祷を行った。渡部会長は「いつ何が起こるのかわからない。もしもの場合に備え、常日頃から安全対策を心がけることが重要である」とあいさつ。次いで、森町長、新田稔留萌労働基準監督署長が来賓あいさつを行った。

羽幌警察署相澤博昭地域交通課長が「交通事故抑止安全対策」と題して、これまでの交通事故等の例をあげ、出勤時間帯、退社時間帯は、特に危険な時間帯であることやシートベルトは必ず着用することなどを促した。

この後、橋場産業（株）の西村剛さんが「安全管理体制を充実し、労働災害の撲滅を図ります」と安全宣言を行った。

萌える天北オロロンルート



5月30日（金）午後3時より、とままえ温泉ふわっとで「萌える天北オロロンルート運営代表者会議」（西大志代表）の平成20年度総会が行われた。西大志代表は「2年間の活動が認められ実を結んだ。食の安全・安心や景観は、北海道の元気の源。今後も意見交換をとおしてルートを盛り上げて行きたい」とあいさつ。

来賓の吉本靖俊留萌開発建設部長が「管内は食材の宝庫。各市町村が連携し、より一層の発展を期待している」とあいさつ。

「萌える天北オロロンルート」は、留萌管内9市町村がエリアで、シーニックバイウェイ北海道推進協議会から道内7番目の指定ルートの認定を受けている。

平成20年度の主な事業は、競争率が7倍の約900人が応募した「ひらめ底建網オーナーin遠別」や将来的に植物油をエネルギーに変換する事業として「菜種油・ヒマワリクリーンエネルギープロジェクト」などの計画案が承認された。また、役員改選では、西代表が再選された。

植樹祭



5月30日（金）古丹別小学校北側にある「水辺の楽校」で、平成20年度の植樹祭が行われた。

町、留萌南部森林管理署、留萌中部森林組合、苫前林産振興会が主催で、議会議員や森林愛護組合員、町内会、古丹別保育所の園児など約70人が参加した。

晴天のなか、参加者は、樹木に感謝しながら、さわやかな汗を流して、ミズナラを一生懸命に植えていた。

旗の波作戦



5月30日（金）役場前の国道232号で「旗の波作戦」の交通安全運動を通行車両の運転手に呼びかけた。

これは、スピードの出し過ぎや無謀運転などによる交通事故の増加を防ぎ、安全運転を徹底することがねらい。

当日は、町交通安全指導員や苫前婦人会、シルバー指導員、役場職員など約40人が、黄色い安全旗を手に持って、安全運転を呼びかけた。

一次産業を学ぶ 町特産品のメロンづくり



6月12日（木）学社融合事業の一環として、古丹別小学校（玉野昭二校長）4年生14人が、理科の教科として町特産品であるメロンについて学習を深めた。

開催場所は、講師として協力頂いている谷田孝さんの農園（字小川）。最初に谷田さんからメロン栽培の基礎的な知識を学び、その後、植え体験を行った。児童は、真剣な眼差しで、一粒一粒丁寧にピンセットを使って上手に種を植えていた。定植した種は2日間ほどで芽を出し、食べ頃になるには約80日間必要とのこと。

次に、広大なハウスの中に入り、谷田さんの指導のもと一列に並んで苗床の土を掘り、メロン苗の植え付け作業を体験した。

また、質問コーナーでは「メロンの中には、いくつ種が入っているの」「400個ぐらい」や「メロンは育ち方で味が変わるの」「愛情を持って育てると、大きくおいしく育つ」など子どもらしい素直な質問に講師の谷田さんも丁寧に説明していた。

今回は、自分たちが植えたメロンの成長を観察する授業が予定されている。

苫前土地改良区 景観保全・環境美化運動

六月十五日（日）苫前土地改良区（丹羽雅幸理事長）が、改良区施設の景観保全に伴う環境美化運動の一環として、三毛別川西古丹別頭首工右岸側（天竜橋の下）でプランターに花を植えた。

この日は、水泳少年団や町内会など、約四十人が集まり、早川尚土地改良区係長の「魚道」の話に耳を傾けたあと、プランターの花植え作業に汗を流し、環境美化運動を展開した。

また、「魚道」は、九重頭首工にもあり、今年、新たに南出橋上流（古丹別中学校南側）の苫前頭首工にも「魚道」が設置されると言っている。

「魚道」の見学や説明の問い合わせは、「水土里ネット」とままえ（苫前土地改良区）まで
電話 六五 三三二五



西古丹別頭首工に完成した「魚道」



花植作業を行う参加者

夏本番 ホワイトビトテデッキなど ペンキ塗りに汗を流す

六月二十三日（月）夏の観光シーズンを迎えるにあたり、観光協会や高齢者事業団、町職員など三十人が、ホワイトビトテデッキやさわやかトイレ、オートキヤンプ場管理棟などの清掃とペンキ塗りに汗を流した。

この日は、気温二十七度を超す「夏日」となり、ペンキを塗る板も手を置くことができなほど熱くなっていた。

集まった職員らは「暑い。暑い」を連呼しながらも、大粒の汗を流して、必死にペンキを塗っていた。

担当者は「例年の作業とはいえ、「夏日」になるまで暑くなるとは予想もつかなかった」と話す。

大粒の汗の数だけお客さんが来場することを祈るばかりである。



「夏日」のなかペンキ塗りに汗を流した町職員ら

7月 町税の納期

今月は、
固定資産税
国民健康保険税
介護保険料
の納入月です。
納期内納入にご協力願います。

苫前町の交通事故情報

平成20年5月末現在
発生件数 死者数 負傷者数
5件 0人 5人
交通事故死ゼロ日数は
5月31日現在で**320日**

風力発電の売電状況

（町営風来望3基分）

20年度の実績 7,767,528円
（H20.3～H20.5）

平成20年5月分の実績

・供給電力量 207,820kWh
2,607,621円
（昨年実績 3,441,779円）